

エコアクション21  
環境活動レポート

2010年4月～2011年3月



エコアクション21

認証・登録番号 0001373

発行日：2011.6.1

財団法人 山形県みどり推進機構

## 目 次

1 . 環境方針	2
2 . 事業概要	3
3 . 環境目標と達成状況	4
4 . 環境活動計画	6
5 . 環境活動への取組実績と評価	7
6 . 環境関連法規の把握、遵守状況の確認	9
7 . 代表者による全体評価と見直しの結果	10

## 1 . 環境方針

### < 基本理念 >

財団法人山形県みどり推進機構（以下、当財団とする。）は、森林の整備や県土の緑化推進とともに、森林の持つ公益的機能の高度発揮並びに緑豊かな生活環境の整備を図り、うるおいと活力に満ちた県土づくりに寄与することを掲げ、環境の保全と向上の面から社会に貢献するための事業を展開しています。

これらの事業展開を通じて、当財団が有する環境情報を発信し、県民の環境に対する理解を深めることにつとめ、自らの事業活動に伴う環境負荷の低減も図ります。

### < 環境方針 >

当財団は、以下の環境方針を定めます。

- ( 1 ) 当財団は、山形県と連携しながら、
  - ・ 緑の募金の寄附金を活用して、県土の緑化推進につとめます。
  - ・ 林業従事者の育成を通じて、森林の公益的機能の維持増進につとめます。
  - ・ 公共緑地の維持増進を通じて、都市及び農山村の環境緑化につとめます。
  - ・ 森林を活用した環境教育の推進につとめます。
- ( 2 ) 事業活動に伴う二酸化炭素の排出削減につとめ、地球温暖化の防止を推進します。
- ( 3 ) 廃棄物の分別を徹底するとともに、公共緑地の維持管理で発生する剪定枝等の循環利用につとめ、廃棄物排出量を削減します。
- ( 4 ) 当財団の事業活動に関連した環境諸法令を遵守します。
- ( 5 ) 当財団の環境活動にかかわる情報を積極的に発信します。

平成19年3月1日 制定

平成22年4月1日 改訂

財団法人 山形県みどり推進機構

理事長 塚原 初男

## 2. 事業概要

### 事業者名

財団法人山形県みどり推進機構 理事長 塚原初男

### 所在地

山形県山形市大字長谷堂字馬場2 2 6 5

### 環境保全関係の責任者連絡先

総括責任者 専務理事 青山永策

環境活動責任者 総務班 岡田猛生

連絡先 電話 023 - 688 - 6633 FAX 023 - 688 - 6634

### 事務所の規模

事務所延べ面積 734.247m<sup>2</sup>

職員数 27人(平成23年6月1日現在)

### 事業内容

- (1) 基金の造成、管理及び運用に関する事業
- (2) 森林の公益的機能の維持増進に関する事業
- (3) 環境緑化に関する普及啓発及び調査研究並びに森林を活用した環境教育の推進に関する事業
- (4) 林業従事者の福利厚生の充実並びに就労環境の改善に関する事業
- (5) 林業従事者の労働安全衛生の確保並びに技術及び技能の向上に関する事業
- (6) 林業従事者の新規参入並びに通念雇用の促進に関する事業
- (7) 森林の適正管理及び林業の重要性の普及啓発並びに林業労働力に関する調査研究事業
- (8) 都市及び農山村の環境緑化に関する調査、設計監理及び施工に関する事業
- (9) 公共緑地の維持増進に関する事業
- (10) 緑化木の供給及び斡旋に関する事業
- (11) 緑の募金(「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」(平成7年法律第88号))による寄附金を用いた事業
- (12) 県産木材利用推進資金に関する事業

### 法人の種類

民法第34条公益法人 山形県認可

### 関連事業所

- (1) 山形県県民の森

住所：山形県山辺町大字畑谷1933-41

電話：023-666-2116 FAX：023-666-2124

- (2) 山形県源流の森

住所：山形県西置賜郡飯豊町大字須郷669-3

電話：0238-77-2077 FAX：0238-77-2078

### 3. 環境目標と達成状況

#### 環境目標と達成状況(必須3項目)

項目	2009年度実績値 (2009.4～2010.3)		2010年度目標値 (2010.4～2011.3)		2010年度実績値 (2010.4～2011.3)		削減率 (2010/2009)	
1. 二酸化炭素排出量	85,243	CO <sub>2</sub> -kg	83,538	CO <sub>2</sub> -kg	86,352	CO <sub>2</sub> -kg	101.3	%
1) 購入電力 排出係数: 東北電力(株) 0.468kg-CO <sub>2</sub> /kWh	63,782	CO <sub>2</sub> -kg	62,506	CO <sub>2</sub> -kg	67,401	CO <sub>2</sub> -kg	105.7	%
2) 化石燃料等 (ガソリン・軽油・灯油・重油等)	21,462	CO <sub>2</sub> -kg	21,032	CO <sub>2</sub> -kg	18,951	CO <sub>2</sub> -kg	88.3	%
2. 廃棄物排出量	2,091.2	kg	2,049.4	kg	2,676.9	kg	128.0	%
1) 一般廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	2,091.2	kg	2,049.4	kg	2,676.9	kg	128.0	%
2) 産業廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	0	kg	0	kg	0	kg	0	%
3. 総排水量(水使用量)	581	m <sup>3</sup>	569	m <sup>3</sup>	788	m <sup>3</sup>	135.6	%

総排水量の2010年度実績値は、施設の損傷による漏水事故のため目標値を超過している。

#### 環境目標と達成状況(自主設定)

項目	2009年度実績値 (2009.4～2010.3)	2010年度目標値 (2010.4～2011.3)	2010年度実績値 (2010.4～2011.3)	達成率 (2010/2009)	
環境活動団体への助成	110団体に助成	110団体に助成	113団体に助成	102.7	%
環境教育事業の推進	行事参加者 20,600人	行事参加者 25,000人	行事参加者 23,100人	112.1	%

#### 事業所別の達成状況

項目	本部		山形県県民の森		山形県源流の森	
1. 二酸化炭素排出量	26,459	CO <sub>2</sub> -kg	22,487	CO <sub>2</sub> -kg	37,409	CO <sub>2</sub> -kg
1) 購入電力	15,956	CO <sub>2</sub> -kg	19,105	CO <sub>2</sub> -kg	32,341	CO <sub>2</sub> -kg
2) 化石燃料等 (ガソリン・軽油・灯油・重油等)	10,503	CO <sub>2</sub> -kg	3,382	CO <sub>2</sub> -kg	5,068	CO <sub>2</sub> -kg
2. 廃棄物排出量	241.9	kg	-	kg	2,435	kg
1) 一般廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	241.9	kg	-	kg	2,435	kg
2) 産業廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	0	kg	-	kg	0	kg
3. 総排水量(水使用量)	90	m <sup>3</sup>	14,549	m <sup>3</sup>	698	m <sup>3</sup>
環境活動団体への助成	113団体に助成		-		-	
環境教育事業の推進	-		行事参加者12,800人		行事参加者10,300人	

県民の森は、廃棄物量の把握が困難なためカウントしない。

環境目標の設定(必須3項目)

環境目標項目	2011 年目標値 (2011.4 ~ 2012.3)	2012 年度目標	2013 年度目標	2014 年度目標
		対象期間: 毎年 4 月 ~ 翌年 3 月まで		
1. 二酸化炭素排出量				
1) 購入電力	2010 年度実績値 2%削減	前年度実績の2%削減を継続		
2) 化石燃料等 (ガソリン・軽油・灯油・重油等)	2010 年度実績値 2%削減	前年度実績の2%削減を継続		
2. 廃棄物排出量				
1) 一般廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	2010 年度実績値 2%削減	前年度実績の2%削減を継続		
2) 産業廃棄物 (再利用・再生利用を除く)	2010 年度実績値 2%削減	前年度実績の2%削減を継続		
3. 総排水量(水使用量)	2010 年度実績値 2%削減	前年度実績の2%削減を継続		

環境目標(自主設定)

項 目	2011 年目標値 (2011.4 ~ 2012.3)	2012 年度目標	2013 年度目標	2014 年度目標
		対象期間: 毎年 4 月 ~ 翌年 3 月まで		
環境活動団体への助成	110 団体に助成	110 団体に助成	110 団体に助成	110 団体に助成
環境教育事業の推進	プログラム参加数 25,000 人	プログラム参加数 30,000 人	プログラム参加数 35,000 人	プログラム参加数 40,000 人
グリーン購入の推進	年間購入量の 20%	年間購入量の 25%	年間購入量の 30%	年間購入量の 35%

## 4. 環境活動計画

### (1) 事業活動に伴う環境負荷の削減

環境負荷削減に向けて、以下の取り組みを1ヶ月ごとに事業担当者が評価し、環境活動責任者に報告します。評価は ○:2点、△:1点、×:0点の三段階による点数の積算により行います。

取り組み状況の課題を把握するために、○、△、×の場合には、できるだけ評価の根拠を明確にするとともに、必要があればその対策を検討します。

化石燃料(ガソリン・軽油・重油・灯油・プロパンガス)の消費量の削減

消費電力の削減

コピー用紙使用量の削減

紙ゴミの排出量の削減

水の消費量の削減

紙類以外の廃棄物の削減とリサイクルの推進

圃場管理や緑地管理で発生する剪定枝等の循環利用

環境関係団体等への緑化に関する技術指導

### (2) 自主設定による環境活動

当財団では、森林の公益的機能の維持増進や環境緑化の推進に寄与することを目的とした「緑化推進事業」と「緑の募金事業」、「山形県県民の森」「山形県源流の森」をフィールドとした環境教育事業などを通じて、県民が緑化活動に取り組むよう促進しています。

事業の概要は、以下のとおりです。

緑化推進事業：基本財産の運用益等で森林づくりや緑の環境づくり、森林を活用した環境教育などの活動を実施する団体に助成をおこないます。

緑の募金事業：県民の自発的な協力によって森林を守り育てていくという趣旨で、県民から寄せられた募金を、森林づくりや街の緑づくりを実施する団体に対して助成をおこないます。

環境教育事業：「山形県県民の森」と「山形県源流の森」において、以下の環境教育事業を実施してまいります。

目 的：森林環境教育を通じた地球温暖化防止活動や環境活動の普及啓発

内 容：

- ・常設プログラム(森林案内、冒険教室、陶芸教室、木工クラフト教室等)
- ・県民参加型プログラム(自然観察会、地域文化体験教室、森づくり体験教室、イベント等)
- ・指導者養成プログラム(安全研修、案内研修等)

実施時期：4月29日から11月30日まで

実施回数：常設プログラム(随時・要予約)

その他プログラム 年間20～30回程度

行事参加者目標：25,000人/年

## 5. 環境活動への取組実績と評価（2010年度）

### （1）事業活動に伴う環境負荷の削減

環境負荷削減に向けた取組み状況は、以下のとおりです。

評価合計（各24点満点）	
化石燃料（ガソリン・軽油・重油・灯油・液化天然ガス）の消費量の削減	17
消費電力の削減	2
コピー用紙使用量の削減	14
紙ゴミの排出量の削減	14
水の消費量の削減	15
紙類以外の廃棄物の削減とリサイクルの推進	16
圃場管理や緑地管理で発生する剪定枝等の循環利用	12
環境関係団体等への緑化に関する技術指導	20

取組み状況の評価について、二酸化炭素排出量は前年度比で約1.3%増と目標を達成することができませんでした。個別に見ると、消費電力は約5.7%増、化石燃料は約11.7%減となりました。この結果は、節電が徹底されなかったことが原因と考えられます。

廃棄物排出量は、前年度比で約30%増と目標を大きく下回る結果となりました。

この原因は、建物の改修工事に伴い、古い書類等の廃棄により発生した一般廃棄物の処分量が増えたことが考えられます。

また、総排水量は前年度比で約38%増となりました。この原因は、水道施設の老朽化に伴う漏水事故と考えられますが、施設の修繕によりこの問題は解消されました。

### （2）自主設定による環境活動

緑化推進事業：基金の運用益等で森林づくりや緑の環境づくり、森林を活用した環境教育などの活動を実施する団体に助成をおこないました。

1) 緑化推進助成事業	42 団体
2) 緑のまちづくり支援事業	5 団体
3) 緑化推進普及啓発事業	4 団体
4) 森林環境教育事業	1 団体
5) 公益団体支援事業	5 団体
合 計	57 団体

緑の募金事業：県民の自発的な協力によって森林を守り育てていくと言う趣旨で、県民から寄せられた募金を、森林づくりや街の緑づくりを実施する団体に対して助成をおこないました。

1) 森林整備事業	9 団体
2) 緑化推進事業	47 団体
合 計	56 団体

**助成した環境活動団体数：113 団体**

環境教育事業：「山形県民の森」と「山形県源流の森」において、以下の環境教育事業を実施しました。

1) 山形県民の森

- ・4月29日にオープニングイベントを開催しました。
- ・8月1日に森と水をテーマにした森と水の夏まつりを開催しました。
- ・6～11月の第二土曜日に、県民の森の樹木、草花、昆虫等に触れながら、まるごと自然を体験してもらう「県民の森わんぱく探検隊」の隊員を募集し、「森の不思議を探しに行こう」などの行事を6回開催しました。
- ・6～11月の第四土曜日に、県民の森の恵みや歴史に触れながら、季節を感じる「大人の遠足」の参加者を募集し、「狐越街道トレッキング」などの行事を6回開催しました。
- ・小学生の夏休み期間に、「県民の森夏休み自由研究相談会」を開催しました。
- ・県民の森「森の芸術祭」を10月23日から11月8日まで開催し、森の案内人が創作した木工・クラフト作品を森林学習展示館に展示しました。

**プログラム参加人数：12,800人**



「オープニングイベント」



「森と水の夏まつり」



「県民の森わんぱく探検隊」



「狐越街道トレッキング」

## 2) 山形県源流の森

- ・4月29日にオープン記念講演会及び5月9日にオープニングイベントを開催しました。
- ・5月に中津川地域独自の手法を用いた「炭窯づくり体験会」を開催しました。
- ・6～10月及び2月に、「森林（もり）の学校」を4回開催しました。
- ・6～11月に地元住民を講師に迎え「中津川森の名人教室」を5回開催しました。
- ・7～8月に「夏休み源流塾」として、ござ織り体験やアルプホルン演奏等を開催しました。
- ・7月と9月に障がい者を対象とした「県民誰もが森と親しむ自然環境学習事業」を置賜総合支庁福祉課と連携し開催しました。
- ・9月に森林（もり）の文化祭を開催しました。
- ・10月に白川ダム周辺の伐採木を利用した「白川湖畔炭焼染校」を白川ダム管理支所、中津川むらづくり協議会と連携し開催しました。

**プログラム参加人数：約10,300人**



「オープニングイベント」



「県民誰もが森と親しむ自然環境学習事業」



「夏休み源流塾」



「白川湖畔炭焼染校」

## 6. 環境関連法規の把握、遵守状況の確認

環境関連法規等について遵守状況を確認した結果、違反は認められませんでした。  
また、過去3年間、関係当局からの違反等の指摘や訴訟はありません。

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

当財団の環境活動については、環境方針に基づき今後も継続して取り組んでいきます。活動内容は、特に節電・節水を中心にさらに取り組んでいく必要があります。

また、平成23年4月から、財団法人山形県林業公社と事務所を共用することとなり、環境活動も一緒に取り組むことができるよう積極的に働きかけを行っていきます。具体的な数値目標は、共用を考慮して次年度以降に再設定します。